PICKIN' SINGIN' GINZA Rocky Top かわら版 第68号

'01.7.4 発刊

Yeah!マネージャーNo.27
~絶好調!一文字違いの巻~ 作.チーフ井上

拝啓 July

いよいよ夏が来ます。慣れ親しんだフェスの季節。年々子連れが増えています。この子達が次世代のブルーグラスを担うのかなーと思いつつ、マニアックな奴になるのもどうかな?と思いつつ、バンジョーの音に反応したりする仕草がとにかく可愛らしいのです。

さよなら、ジョンハートフォード….

去る6/4午後5時(日本時間5日午前7時)、ブルーグラス界の偉大なる天才奇才、ジョンハートフォード氏が亡くなりました。ガンでした。彼独特と言えるスタンスで常に新しい音楽を探していた。そしてその芯にはブルーグラスミュージックに対する敬愛の念がこめられていた気がします。ロッキートップでも5年ほど前に来て演奏してくれました。オールドタイムのバンジョー弾き、ボブ・カーリーを従えめっちゃ渋いステージを見せてくれました。日本に来るちょっと前に息子とバスケットをやってる時、足を骨折してしまったとの事で松葉づえをつきながらロッキーに入って来た時は痛々しかった。タップを踏みながらのバンジョーを期待してただけに残念だったが終始語りかけるように歌うジョンは本当に味わい深く暖かく、タップのようなエンターテイメントがなくても楽しませてくれる。ハートにズンズン来る!それは偉大なアメリカンミュージックの歴史の重さのように感じました。「どうもありがとう。」と何度も言うのですが「ドブロ・オレガン!」にしか聞こえなかったり、ちょっとシニカルな愛きょうとユーモアたっぷりのMCでした。また巨星が一つ消え、まったくもって寂しいかぎりです。「Gentle On My Mind」が胸にしみわたります。さようならジョンハートフォード…

追報 6/30 カントリギターの大御所チェットアトキンス氏が亡くなりました。合掌!

今年もやって来ました(恒例)七夕ライブ!
~女性ボーカル大会~

7/8(日) PM5:00 open 6:00 start
B.C ¥3.000(1ドリンク付)

出演
- のびりてぃ できやんた
- Wild Roses-des
- 西海美香&エスター
- 須藤ともん&メニーアザーズユニット

◎色んな音楽が楽しめます。ブルーグラス、カントリー、ロック、アイリッシュ、ウエストコースト、オリジナル……それぞれ個性をもった美声ぞろいのメンバーです。「のびる」という例外もいますが、女性オドラー小麦ちゃんがうまく和らげてくれるでしょう。

今月の新バンド!

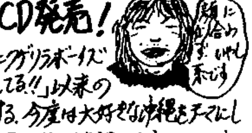
7/19(木) 東京ブルーグラスボーイズ
なんともベタな名前だ。G.Vo吉沢さんのハイトーンボーカルを中心に、東京の敏腕プレイヤーが脇を固めます。メンバーはかなり顔がわれています。吉沢さんはお客さんで来ていただいてましたが、今度はミュージシャン。「いらっしゃいませ」と言わないように気をつけよう。

7/30(月) ブルーグラススペシャルナイト EAST TENNESSE BG BAND
雑誌ムーンシャイナーの編集長サブさんの息子太郎が留学し加入した若手バリバリのスーパーピッカー達だ。太郎以外はもちろんアメリカン。本場テネシーからの来日です。太郎の頑張りぶりをみんなで応援しよう! 予約受付中 BC.¥2.500

スタンレー丸山、箱根、射程距離に!

初心者なのにギブソンバンジョー、鳴り物入りの金髪野郎スタンレー丸山がまたしても大口をたたいている!スタンレーという名前とは裏腹に「カールジャクソンいいっすよね!」とテクニカル志向な一面ものぞかせている。初リハではすさまじい左手の動きをここぞとばかりにひけらかしていた!彼のヘイロンサムバンジョーがもうすぐ皆様の前にお出ましだ。ドブロの小島さんも「ちょー楽しみだよ」と語っている。

チーフ井上CD発売!



チーフ井上がフォググリラボーイズの「100万回愛してる!!」以来のCDをリリースする。今度は大好きな沖縄をテーマにした曲を集めたアルバムで女性と2人のユニット「Nachi-boo」(なちぶー沖縄弁で泣き虫の意味)で「あん美らさ」というCD。9曲入り税込¥2.000です。「あん美らさ」は沖縄弁でSuch a beautiful!!あ~なんとこの美しさよ!といった民謡でよく使われる美しい言葉です。沖縄の人が長寿なのは食物気候もさることながら美しいものを美しいと感じる素直な心もあるんじゃないかなーと思います。とてもいやし系な仕上がりで、しかも力強く暖かいです。現在タイトル曲「あん美らさ」がCan有楽でパワープレイ中。渋谷のタワーレコード、銀座わしたショップなどに置かれますが本人も直接手売りいたします。この夏にこの一枚をよろしくです。

ロッキートップ スタッフ烈伝
― ロッキーで働いていたおもしろい奴ら。「若さ」という甘さの中で精一杯にふるまっていたんだろう。みんな今頃ちょっと大人の顔をしているのかもしれないなー

◎顔黒(ガングロ)No1 **みずよちゃん**→突然ロッキーの面接に現れたガングロ娘。当時渋谷を中心に爆発した謎のブームのガングロフェイス。かなり引きまくりながら対応する小柳さんだった。隣のゴールデンハートでもどうか?と思い「カラオケとか好き?」ときくと「わー」「大好きー」と飛び上がり驚かせた。しかしその元気良さを買ってか働くこととなった。誰とでもすぐ打ち溶ける愛きょうと、世間知らずのため口(ぐち)女のまん中ぐらいにいたため理解されないこともあった。当時こだまりのマスターだった坂田さんを「ユキちゃーん」とあだ名で呼んだりして小柳さんを心配させた。「生理が来ないよー」など衝撃的な発言も多く、しまいには母親がロッキーに乗りこんできて「娘が家に帰らないんですー」など、19の春を満喫していたが、今はどうしてることか。さすがに肌は黒くないんだろうなー(「ぶっ飛ばされるぞー!」)

◎**福本**→バーテンダー志望でシェイカーを毎晩ふっている!と豪語していたがロッキーではどうでもいい事だった。しかし彼のおかげでレベルアップしたカクテルもある。ついかっこつけすぎる物言いがあり、「ありがとうございやす」としぶい声を出すのを「ありがとうはいいからお客さんを見てろ!」とわけの分からない怒りを買ったり、ついぼーっと演奏に聞き入ってしまう時があり、呼んでも返事しないので「おい!おい!」と鈴を鳴らされ犬のような扱いも受けるという屈辱的なこともあった。基本的には長渕ファンで、カラオケに行くとそっくりの声真似で長渕ばかり歌うので「うるせーな俺長渕嫌いなんだよー」とチーフを怒らせてしまうこともあった。その後大学を卒業し、居酒屋のチェーン店に就職したが、バーテンダーへの道は続いてるんだろうか?

みんなロッキートップでの思い出が少しでも楽しかったものとして残っていたらいいなーと思います。

ロッキートップHPは、Yahoo. infoseek. goo. excite「Rocky Top」で検索できます!